

旅奴

〽降るは雲か初時雨

けさの出がけに棒ばなで

手当りまかせ酒機嫌

〽五十三次また爰で

何で沼津に行かりようものか

そりやこそはらも吉原と

口合まじり来りける

〽どっこい

〽とまつた

〽水溜り

「ナ、何だ」

歩けば歩く

止まれば止まる

ナナ何故俺の真似をしやアがる

〽向は惜か左りき

あるけばあるく止まれば止まる

コリヤどうぢや

〽ハ、わかつた

〽影法師

〽旅は道づれ夜はふざけ

とんだ月夜と小室ぶし

〽上り下りのおつゞら馬よ

さても見事な手綱染かいナアエ

馬子衆の癖か高声で

鈴をたよりに小室ぶし

吉田通れば二階から

しかも鹿の子の振袖で

〽振つてふりくる御国入り

〽殿の帰りを窓から見たれば

台傘

立傘

曳馬御徒に若徒草履取槍持コノかつば籠

アレハサノサ

〽コレハサノエイエイ

〽浮き立つ空も入相の

蒲原さして

急ぎ行く。